

すこやか

86

2021.8

～地域になくてもならない病院になる～



特集

患者さまと共に考え、歩んでいく治療を実践し、
地域に必要とされる安心・安全な
診療体制を構築します。

乳腺外科

- 連携クリニックの紹介 「ひだかクリニック 乳腺・消化器外科」
- おすすめ情報 マンドリルカレー和田岬店



特集 乳腺外科



患者さまと共に考え、歩んでいく治療を
実践し、地域に必要とされる
安心・安全な診療体制を構築します。

インタビュー：乳腺外科 高橋 治海 医師

Interview
Doctor HARUMI TAKAHASHI

患者さまと共に考え、 歩んでいく治療を実践する

2021年4月から当院へ赴任し、現在は当院における乳腺外科診療の充実を目指して活動をはじめました。私自身、かつては消化器も含め外科全般を診ていましたが、25年ほど前に乳腺を専門的に診るようになりました。その当時勤務していた病院の院長が乳腺外科を中

心に診ていたことと合わせ、ご自身の高齢化もあり「乳腺外科をやってくれないか？」と私に声をかけてくれました。この一言から、私の乳腺外科医としての歴史がスタートしました。

乳がんは、適切な治療ができれば5年生存率が高いがんではありますが、しかし再発すると、命を少し伸ばすことはできますが、「治る」ことはありません。できるだけ生活の質を維持しながら、患者さまのご希望を優先し、

さまざまな選択肢を考えながら、共に歩いていく。まさに一生を診るということが、とてもやりがいを感じさらにのめり込んでいきました。

以前にいた病院では、年間100件以上の症例があり、患者さま一人ひとりへのコミュニケーションを十分に図る時間がありませんでした。私自身のポリシーである「共に考え、歩いていく治療」を実現したいとの思いを持っている中で、乳腺外科を立ち上げたいという当院からのお話をいただき現在に至ります。今までの私の経験を活かし、地域で必要とされる安心・安全な乳腺外科チームを作り、私が定年で医師をやめても長年続いていく体制を早期に実現したいと思っています。

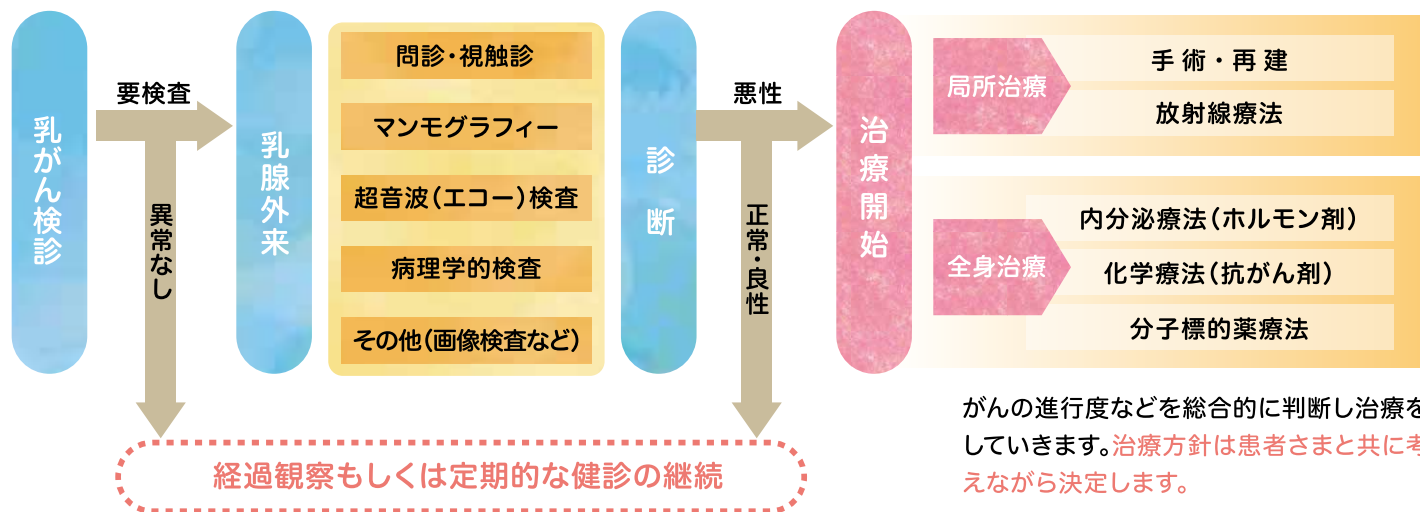
患者さまとのコミュニケーションを大切に、治療方針を一緒に考える

セルフチェックや乳がん検診等でも、多くの乳がん症例が見つかっていますが、乳がんは早期発見・早期治療ができれば治るがんでもあります。人間ドックや乳がん検診で乳房に何らかの問題が見つかった時、精密検査や治療を行うため乳腺



外科を受診することになります。

診察から始めて、生検などの検査を行い、診断が確定したら手術や抗がん剤（あるいはホルモン剤）治療を行い、さらに術後のフォローアップまで含めると、医師と患者さまとの付き合いは、長期間にわたります。



がんの進行度などを総合的に判断し治療をしていきます。治療方針は患者さまと共に考えながら決定します。

Breast surgery

乳がんは、一つとして「同じ症例」がありません。同じ乳がんでも患者さまのバックグラウンドは違いますし、考え方も違います。たとえば、乳がんの好発年齢は、40代、50代です。この年代の女性は、主婦であり、母であり、なおかつ仕事を持っている人たちも増えています。高齢者の方、仕事盛りで子どもが小さい方、シングルマザーの方、あるいは結婚したてで妊娠を希望される方、治療方針を検討する際に、さまざまな要素がからんできます。近年、乳がんは「遺伝性のがん」であることも分かってきています。

現在、乳がんにはいくつかの治療方法がありますので、患者さまの一生を共に考えながら患者さまご自身の意思決定を支援し、治療していくこととなります。患者さまとのコミュニケーションを大切に、「一緒に考えながら治療をやっていきましょう」とお話ししています。



取材日には、連携医療機関のページでもご紹介している日高先生と、西岡副院長とも連携を取りながら、乳がんの手術を行っていました。



超音波検査 (エコー)

女性のスタッフが検査しますのでご安心ください。



マンモグラフィー

乳がん検診は定期的な受診が大切 「自分の体をもっと大事に考えてほしい」

日本の乳がん検診の受診率は、欧米に比べるとまだまだ低いのが現状です。アメリカが約80%の受診率に対し、日本は約40%程度しかありません。著名人が乳がんになったというニュースがあれば高くなりますが、それは一時的なものであり、すぐに受診率は下がってしまいます。

たとえば、節目健診として無料クーポンが届いたら検診を受けるけれども、次にクーポンが届くまでは検診を受けない、という方も多いのではないのでしょうか。私は乳腺の専門医として、これはとても残念な状況だと考えています。本当に自分の体が大事だと思うのであれば、「クーポンをきっかけに毎年検診を受ける」という方がもっと増えてもいい、こうした意識改革をしていくことも、私の使命だと考えています。

Dr's Profile

高橋 治海 医師
HARUMI TAKAHASHI

■ 専門/得意分野

乳腺外科

■ 略歴

昭和58年 三重大学医学部卒業

昭和58年 岐阜大学第2外科医員研修医

昭和59年 揖斐総合病院外科

昭和61年 国保町立金山病院外科

昭和63年 岐阜大学第2外科研究室

平成4年 岐北厚生病院外科医長

平成6年 偕生病院外科

平成16年 岐北厚生病院

令和3年 神戸百年記念病院 外科 現在に至る



乳がん診断のチェックポイント

症状

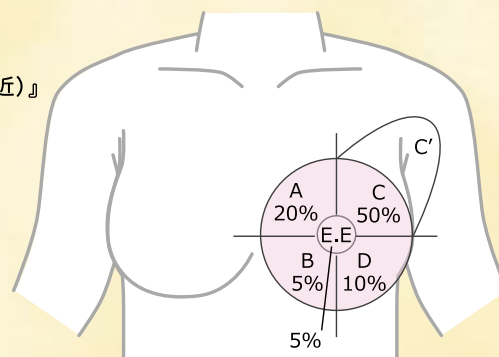
- 『しこり(硬い、柔らかい、動く、動かない、大きさ、形など)』
- 『乳頭からの分泌物(透明、乳白色、茶褐色、黒色、血性など)』
- 『皮膚のひきつれ』『皮膚のくぼみ(えくぼ状)』
- 『急激な左右差(大きさ、乳頭、乳輪など)』『乳頭の陥没(生まれつき、最近)』
- 『皮膚炎症状(赤い、腫れている、熱をもっている、潰瘍など)』

既往症

- 出産歴、授乳歴、閉経状態
- ホルモン補充療法や乳腺疾患の既往
- 放射線被ばく歴 など

家族歴

- 血のつながりがある
- 家族・親戚の乳癌や卵巣癌



乳がんの好発部位
一番多いのは上外側(わきの下側)です。

地域医療連携 連携医療機関のご紹介

当院では、地域の医療機関(かかりつけ医)との協力体制を強化し、地域全体として患者さまにより質の高い医療を提供していくことを目的に「連携登録医制度」を制定しています。

ここでは、常日頃よりご協力をいただいている連携医療機関の紹介をしていきます。

今回は、神戸市兵庫区の **ひだかクリニック 乳腺・消化器外科** 日高 敏晴院長 にお話を伺いました。

ひだかクリニック 乳腺・消化器外科

【所在地】神戸市兵庫区塚本通7丁目2-17-101

【電話】078-531-5055

【診療科目】乳腺外科、消化器外科、外科

【診療時間】診療 午前9:00~12:00 午後16:00~19:00

検査 13:00~16:00

【休診日】木曜・土曜の午後、日曜・祝日

地域で一貫した治療ができるように、 スムーズな医療連携で患者さまを支えます

当クリニックでは、乳腺炎や乳がんなどの乳房に関する疾患から、胃や大腸などの消化器の疾患まで、幅広く診療を行っています。私の時代の外科医は、専門領域を絞るのではなく消化器も乳腺も、とにかくすべての疾患に対して勉強し、手術など治療をしてきましたので、その強みを生かして日々の診療を行っています。

2018年にこの地に開業する以前の12年間は、神戸百年記念病院で外科医として勤務して参りました。兵庫駅前という利便性も活かし、CTなどの検査や手術が必要な場合は、神戸百年記念病院で受けていただくことができ、患者さまには、サテライトクリニックのようにご利用をいただいています。私自身が週に1回、非常勤として勤務しており、手術日をその日に合わせて調整することも可能なので、診察、手術、術後のフォローも一貫して対応することができます。医師同士だけではなく、看護師や放射線技師、臨床検査技師とも「顔の見える関係」を築



いて参りましたので、非常にスムーズな病診連携の形が構築されているのも強みです。

当クリニックには、外科だけではなく、さまざまな疾患を抱えた患者さまがいらっしゃいます。私が目指すのは、「町の何でも相談できるクリニック」です。患者さまが辛いと思うことには、何かしらの原因があります。しっかりと話を聞き、検査をして、患者さまが納得される結果を出すことで、安心を届けたいと考えています。



神戸百年記念病院から

日高院長は、神戸百年記念病院で10年以上も常勤医師として勤務をされておりました。とてもユニークで患者さまだけでなく、病院スタッフとのコミュニケーションも抜群でとても信頼されている先生です。現在は子育てにも奮闘しており、昨年生まれた二人目のお子様のお風呂担当をされているそうで、嬉しそうに話してくれます！とってもやさしいパパさんドクターです！

連携登録医をご希望される医療機関様へ

「連携登録医 登録申込書」をご用意しております。ご希望の場合は、地域医療総合支援センター(☎078-681-6250)までご連絡ください。

地域とつながるヒャクネンの活動

～地域社会活動の紹介～

神戸市婦人団体協議会の定例会

〈開催日時〉 8月5日(木)
 〈開催場所〉 神戸市立婦人会館

神戸市婦人団体協議会様が定期的に行っている会議にて、当院リハビリテーション科チーフの佐藤が講師として参加。「天敵“肩こり”を知る」と題して特別講演を行いました。



～院内イベント装飾の紹介～

「患者さまの心が少しでも和むように」という気持ちを込めて、病棟の待合フロアでは、季節のイベントに合わせた装飾を行っています。7月は七夕のイメージに合わせた装飾がされました。次回はハロウィンの装飾を予定しています。



神戸百年記念病院 職員のみ おすすめ情報

和田岬駅から徒歩1分！昨年9月にオープンした神戸を愛するこだわりカレー店。

マンドリルカレー和田岬店



▲マンドリルカレー
オリジナルスパイスで大人気！



和田岬駅の1番出口から出て左へ歩いて1分ほどにあるビル2階に4店舗を展開。歴史ある港町神戸を愛する地元出身の代表のもと、カレーを通じて地域に根差した企画も発信しています。今回の取材時には、ケンミンの焼ビーフンでおなじみの地元企業、ケンミン食品(株)さんとの共同開発メニュー「ビーフンカレー」が販売されました。そのお味も繊細で、ビーフンをやさしく包み込むコナッツベースのスパイスカレーは絶品！オリジナルのマンドリルカレーも辛さにコクがあってGood！さらに嬉しいのは無料のトッピングメニュー。中でもタンドリーチキンは大人気です！ぜひご賞味あれ。

◀ビーフンカレー
絶品！ケンミン食品の焼きビーフンとの神戸コラボレーション企画カレー！



◀レトルトカレーやソース
などオリジナル商品も
好評発売中！



兵庫県神戸市兵庫区和田宮通
5丁目1-11 ミサワビル 2F
☎ 080-4243-6556
🕒 11:00 ~ 15:00 18:00 ~ 22:00
🛋 不定休
📍 和田岬駅1番出口から徒歩1分



神戸百年記念病院では、NPO法人 J.POSH(日本乳がん ピンクリボン運動)の賛同医療機関として、マンモグラフィー検査を受診いただけます。

～女性技師が対応いたします～

当院のマンモグラフィー撮影は、認定資格を持つ女性技師が対応し乳がん検診の大切さをお伝えしています。

2021年
10月 17日

J.M.S
ジャパンマンモグラフィーサウンデー

多忙な平日を
お過ごしの方々の皆様へ

日曜日に
乳がん検査を
受けられる日です

「ジャパンマンモグラフィーサウンデー(J.M.Sプログラム)」は、多忙な平日を過ごしておられる女性の皆様のために認定NPO法人J.POSH(日本乳がんピンクリボン運動)が全国の医療機関に呼びかけた、「10月第3日曜日に全国どこでも乳がん・マンモグラフィー検査を受診できる環境づくり」への取組みです。

J.POSH
日本乳がんピンクリボン運動®
認定NPO法人J.POSH
https://www.j-posh.com/
J.M.Sサイト
https://jms-pinkribbon.com/

J.M.S ジャパンマンモグラフィーサウンデーの検査時間や予約方法、検査料金など、詳細内容が決定しましたら、当院ホームページでご案内いたします。

出張公開講座や、健康教室など地域のイベントにも積極的に参加しています。ぜひ、【地域医療総合支援センター】までお気軽にご相談ください。

TEL.078-681-6111
FAX.078-681-6118



医療法人社団 顕鐘会
神戸百年記念病院
〒652-0855 神戸市兵庫区御崎町1-9-1
http://www.kobe-century-mh.or.jp

